

Keyword : 幻の xi

遂に第6波が本格的にまん延し始めました。本誌が印刷される頃にはさらに急拡大しているかもしれません。ようやく第5波が終わって、日常を取り戻しつつあった生活が、再び感染の渦に巻き込まれようとしています。今春にはたくさんのイベントや展示会が控えているため、弊社にとっても気が気ではありませんが、暫くは動向を見守るしかありません。筆者は過去の習性で、パンデミックになる前からほぼ毎日、同時刻に、Johns Hopkins University が公開している新型コロナウイルス感染者のデータを記録していますが、昨年暮れ辺りから、これまでの様子とは一変し明らかな違いが出て来ました。これまで、全世界の新規感染者数は、1日あたり平均して40~70万人の間で収まっていましたが、昨年12月中旬以降、急激に新規感染者が増えており、昨日(1月6日)は、1日の新規感染者数が260万人を超えていました。一方で、死亡者数にはあまり大きな差がないか、寧ろ減少傾向にあることから、オミクロン変異株の特徴を表しているのだと感じています。これまでの変異株には見られなかった勢いで急速に感染拡大しています。オミクロン株については、少しずつ解明されて来ているように、これまでの変異株に比べ格段に感染力が高く、デルタ株に比べ症状は重症化しないということが分かって来てはいるものの、これは若年層について言うことであって、高齢者への影響については十分なデータに欠けています。今年7月までに世界人口の70%がワクチン接種を完了するというWHOの目標が掲げられていますが、現在のワクチン接種率を踏まえると、109ヶ国が未達成になる見通しです。とはいえ、これだけの感染力でオミクロン株が一気にまん延すると、ワクチンによる「獲得免疫※」ではなく、多くの人が「自然免疫」を持ち、その結果、コロナも終息に向かうのではないかと個人的には考えています。そして、毎年流行する季節性のインフルエンザのように、コロナも2類感染症から5類感染症にダウングレードされ、インフルエンザのように毎年流行する株を予測してワクチンを接種するという日も、そう遠くないと思います(そうなることへの期待を込めて)。もしかしたら、インフルエンザとコロナの2種混合ワクチンなんていうものが出来るかもしれませんね。

※ワクチンなどで後天的に獲得される免疫。

さて、このオミクロン株ですが、変異株の命名は世界保健機関(WHO)が決定しています。新しい変異株が見つかったら、順番にギリシャ文字の読み方を当てています。表にまとめたように、これまで1番目「アルファ」から12番目の「ミュー」までを使用しました。そして、今回のオミクロンは、15番目になります。あれっ? 13番目のν「ニュー」と14番目のξ「クサイ」はどうした? って、気になりますよね? 新型コロナウイルスによるパンデミックが宣言された当初から、WHOが中国に付度しているということが言われていました。そこにどうやら、15番目の秘密があるようです。WHOによれば、13番目の「nu(ニュー)」は、英語の「new(新しい)」との混同を避けるためだとしていますが、「xi(クサイ)」は「一般的な名字」のため避けたとしています。病気の命名は「文化的、社会的、国家的グループなどに不快感を与えることを避ける」ことが必要と言いつつ、中国の習近平国家主席の姓は、英語表記で「Xi Jinping(シー・ジンピン)」となります。つまり、「一般的な名字」とは、これを指すわけですね。実は、今年5月にWHOの年次総会で事務局長選挙が控えており、加盟国による投票が行われます。その事務局長選挙に現職のテドロス・アダノム氏が再選を目指して立候補しています。当選するかどうかは、新型コロナウイルスの起源を探る次の調査計画(前回調査した中国・武漢の研究所や市場も含まれる)に反発する中国の動向がカギを握るようなので、テドロス事務局長にとっては、中国に対して最大限の付度をしなくてははいけないわけです。変異株の命名に、たまたま同じとは言え、習近平国家主席の名前を使ってしまって、全世界にその変異株が勢い良く広がってしまっは洒落になりませんから。何れにしても、変異株の種類は、ギリシャ文字の範囲だけで収まって欲しいと切に願います。

新規感染者数 (1月6日) : 2,603,220人

新規感染者数 (1月5日) : 2,714,328人

新規感染者数 (12月17日) : 742,553人

新規感染者数 (12月16日) : 723,250人

Johns Hopkins CSSE のデータ

全世界の累計感染者数 (2022年1月6日時点)

296,496,809人

全世界の死亡者数 (2022年1月6日時点)

5,462,631人

世界の感染者状況 <出典>1月6日時点 WHO 発表

新型コロナウイルス変異株の種類と WHO が割り当てたギリシャ文字

大文字	小文字	英表記(読み)	最初に確認された国	確認日
1	A	α alpha (アルファ)	英国株	2020年12月18日
2	B	β beta (ベータ)	南アフリカ株	2020年12月18日
3	Γ	γ gamma (ガンマ)	ブラジル株	2021年1月11日
4	Δ	δ delta (デルタ)	インド株	2021年5月11日
5	E	ε epsilon (イプシロン)	米国株	2021年3月5日
6	Z	ζ zeta (ゼータ)	ブラジル株	2021年3月17日
7	H	η eta (イータ)	複数の国	2021年3月17日
8	Θ	θ theta (シータ)	フィリピン株	2021年3月24日
9	I	ι iota (イオタ)	米国株	2021年3月24日
10	K	κ kappa (カッパ)	インド株	2021年4月4日
11	Λ	λ lambda (ラムダ)	ペルー株	2021年6月14日
12	M	μ mu (ミュー)	コロンビア株	2021年8月30日
13	N	ν nu (ニュー)		
14	Ξ	ξ xi (クサイ)		
15	O	ο omicron (オミクロン)	複数の国	2021年11月24日
16	Π	π pi (パイ)		
17	P	ρ rho (ロー)		
18	Σ	σ sigma (シグマ)		
19	T	τ tau (タウ)		
20	Υ	υ upsilon (ウプシロン)		
21	Φ	φ phi (ファイ)		
22	X	χ chi (カイ)		
23	Ψ	ψ psi (プサイ)		
24	Ω	ω omega (オメガ)		

<参考>WHO Tracking SARS-CoV-2 variants

2022 vol.113

1

Legend

エンターテインメントの

実行

その⑩



創業者

檜垣 俊幸

エンターテインメントの神髄

「エンターテインメント」とは究極的に言って、全ての出来事が自分に関わっていることを知ることで、自分が関わる事によって楽しくもなれば、悲しくもなります。どちらにも行ける自由を持った上で楽しく生きること、つまり「快樂を生み出す」ことです。自分の心がいつも自由に揺らぐことができる時、そこに自由にエンターテインメントを生み出すことができます。

画家のサルバドール・ダリが描いた「記憶の持続性」という絵があります。ぐったりとしおれた時計がそこには描かれているのですが、現代人はそんな時間を消費しているように思えます。自分が世界に主体的に関わらなければ、それに対してなす術はありません。私たちは時間に流されていると感じる時、死んだ時計のような世界に生きることになるのです。私たちは確かに時間に流されていますが、その流れを自分にとって生き生きとしたものに化するでしょう。

私たちは地球に生かしてもらっています。そのことに気づいた時、私たちは自由になり、地球という舞台を使って飛び回ることができるのです。この感覚を身につけた時こそ、世界中いつでもどこでも自分自身を「エンターテイン」し、他人と共感できるのです。

私たちは今まで自分が勝者であることに注意を払ってきました。しかし、地球上に勝者も敗者もいない。一時的に勝者に見える人がいつしか敗者になっていくだけです。ある場面で敗者だった人が、いつしか勝者として評価されるのが世界なのです。勝者であるか敗者であるか、そこにはばかり注目しては社会というものとは作れません。どんな些細なステップでも地球が進化するためのステップであることに気がつけば、自分が解釈する辛い思いも悲しい努力も価値のあるものへと輝き出すでしょう。その輝きを見つける心こそがエンターテインメントなの

EDGE Positive mind

HAPPY NEW YEAR 2022



adtain
adproject-entertain newspaper



adtainとは、adprojectとentertainが融合した「おもてなし」のトピックス誌

です。多くの人々がエンターテインメントの心で繋がる時、本当の「地球キャンパス意識」が生まれます。

「新・快樂主義」への道を選ぶか否かはあなた次第

「リヤカーを引くよりも車に乗る方が楽」と考えるのは、物質主義の人です。私たちの多くは物質主義ですが、しかし、本当に「新・快樂主義」を持っている人は、リヤカーで移動した後の達成感に価値を見出します。ジョギングや散歩も物質主義的に考えれば、全く意味のない行為です。しかし、ジョギングをしたり散歩をしたりする人たちは、そのことで得られる「気持ちの良さ」に重要な価値を認めているのです。

勉強も仕事も子育ても本来は気持ち良いもののはずで、気持ちが良いからこそ続いてきた文化だと言えます。それを見直すことが、今、必要なのだと感じます。かつて、うら若き女性は「箸が転げただけ」で笑ったものです。今も昔も世の中は、それくらい喜びに満ちているはずなのです。ただ、それを感じる心を私たちはちょっと摩耗させてしまったのかもしれない。

人間は生まれつき善悪の区別をつける心を持っています。それを「原始倫理」と呼びます。「原始倫理」で生きていけば他人の喜びも自分の喜びとして感じられるはず。勝つか負けるかに終始して嫉妬心を燃やしたところで新しい発展はほとんどないでしょう。もしも正しい

嫉妬心の使い方があるとしたら、せいぜいその嫉妬心をバネにして自分自身を進展させようとする意志を生み出すことだけです。そのこと自体は別に悪いことではありませんが、その考え方ではいつかうまくいかなくなる時がやってきます。嫉妬心を燃やす必要がないほど成功した途端、その人はやる気を失うのです。一流の大学を目指して学生たちは勉強しますが、その多くは大学生になって目標が達成された途端、勉強に対する情熱を失ってしまうのも同じようなことです。

自分が自分の人生を本当に楽しむということは、誰かとの比較からは生まれません。自分が楽しむことに根拠もいらぬのです。私たちは常に何かの理由に飢えています。しかし、自分たちが生きているのは表層的な理由のためではないはず。私には理由は分かりませんが、「生かされているから生きている」のです。

「新・快樂主義」もそのように、生きるための理由などなくて良いのです。ただ自分がそのように生きるか否か、それを選ぶだけのことです。「私は新・快樂主義で生きる」そう宣言するだけでいいのです。しかし、それはあなたの選択でしかありません。何をを選ぶのかは、あなたの心の中にしかないのです。でも、多くの人がそれを宣言するとき、私たちの文化は、また一歩進化する私は確信しています。

(次号へ続く)

取材・文/河野 崇 撮影/編集部

弊社所属タレント
堀田竜成

『ほりたりんぐ』 adtain 版

公式ホームページ

新年明けましておめでとうございます。堀田竜成です。年末年始はみなさんの様にお過ごしでしたか? 僕は地元の愛媛県に帰省していました。今回の帰省は家族と過ごす時間を大切にしようと思われ、気分を上げての帰省でした。というのも、1歳と3歳の2人の甥っ子に会えるからです。コロナ禍で、なかなか会えずにいたため楽しみで仕方なかったのです。3歳の子は最後に会ったのが、まだ歩くこともできずご飯も母乳で過ごしていた時期だったのに、今回帰省して会ってみると歩いているし、お喋りもしていました。そして1歳になる子も、会う1ヶ月前から歩けるようになっていました。ご飯も離乳食を食べていて、2人の成長に感動しかありませんでした。本当に子供の成長は早く、羨ましくも感じました。新年は姉家族と年明け初めての初詣に行ってきました。3歳の甥っ子が、僕に慣れてきて手をつないで歩こうと手を差し出してきた時は、もう食べてしまわそうなくらい可愛くて仕方ありませんでした。こうした当たり前のような日常が幸せな事なんだと感じた年末年始となりました。そして、僕を一生懸命に育ててくれた祖母にも感謝の言葉と大好きだよと言葉で伝えられてよかったです。本当に家族は大切な宝物ですね。これからは家族に守られるのではなく、守れる存在になれるよう努めていきたいと思っています。

ご意見・ご感想は adtain@adproject.co.jp まで メールでお寄せください。
発行: 株式会社エーディープロジェクト 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-27-4
www.adproject.co.jp

adproject 公式 facebook を check

adproject がお届けするエンターテインメント情報を随時UP!!

皆様の いいね! をお待ちしております。

facebook adproject

もしくは、<https://www.facebook.com/adproject.japan>

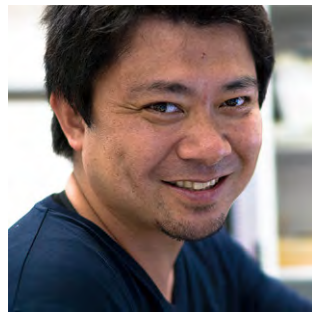
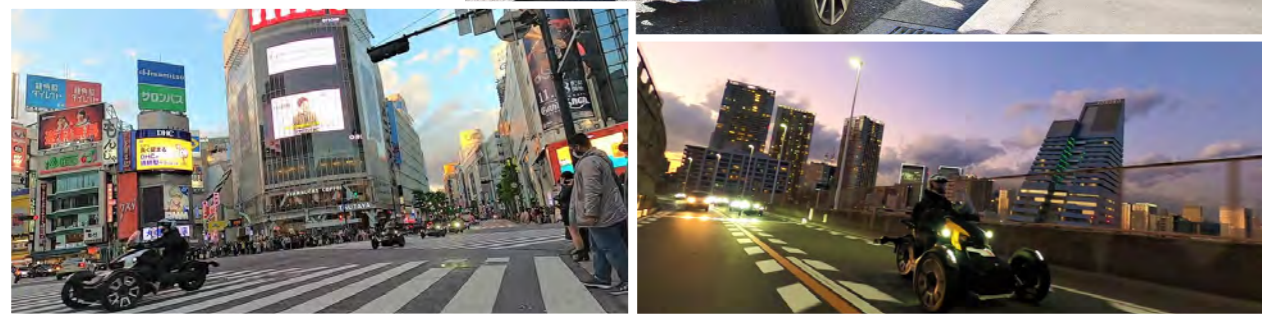


木村 亜美

■Event： Can-Am Ryker and Spyder オーナーツーリング in 東京



普通自動車免許 (AT 可) で乗れる三輪バイク Can-Am (カンナム) は、車格も排気量も大きめの『スパイダー』と、もっと小ぶりで扱いやすい『ライカー』の2種類があります。先日、東京都内にてカンナム ライカーのオーナーツーリングが開催されたので、私も一緒に参加しました。数十台ものカンナムが列をなして東京都内を走る光景は、注目を浴びます。街ゆく人たちが写真を撮り、動画を撮り...まるで何かのパレードのよう (笑)。そして次第に陽は落ち夕暮れの色、東京ベイエリアのトワイライトがすごく綺麗で今でも記憶に残っています。さて、この日のツーリングの様子は、私の YouTube チャンネル "あみ TV" でもご紹介していますので、ぜひご覧ください! (YouTube はここ) <https://youtu.be/ERallbuowQY>

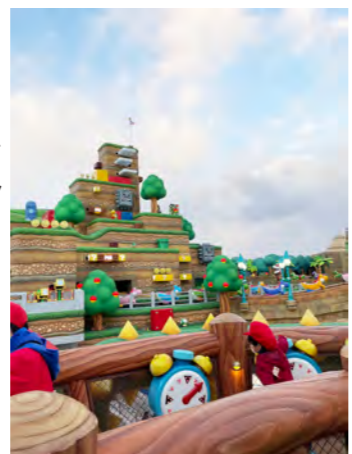


PRODUCER：須田 潤一

■Title：『スーパー・ニンテンドー・ワールド™』

■Place：大阪のユニバーサルスタジオジャパン (USJ)

皆さん、あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。オミクロンという新しいコロナが、再び猛威を振るいはじめていますが年末は、コロナも落ち着いていることもあったのでコロナが流行してからは、初の家族旅行に行っていました！日々の、年末の旅行でしたが子供たちは楽しめたようなので良かったのですが僕は、クタクタでした。(まあ、仕方がないですね...)。場所は、大阪のユニバーサルスタジオジャパン (USJ) です。目的は、スーパー・ニンテンドー・ワールド！あまり僕は、興味がなかったのですが、入ってみてびっくりの世界感とクオリティ！僕も、かなりテンションが上がりました！マリオの世界観を中心に非常に良くできていました！個人的な意見ですが、ディズニーよりもスーパー・ニンテンドー・ワールドとハリーポッターの世界観は、上のような気がしました！ぜひ、皆さんも機会があれば行ってください！ただ、乗り物は映像系のものが多く...。老眼が進行中の僕にとっては、乗るたびに酔ってしまいかなりしんどかったです。



2022年スタートしました！今年こそは、リアルな現場で皆さんとお会いできることを楽しみにしております。どうぞ、よろしくお願いします。



Project 3.

Project 1.

コラ
P
Producer's column

弊社所属アーティスト "DAN☆DAN"
2022 年も元気に活動していきます！

EXECUTIVE PRODUCER：岩澤 はやと

"だんだん" は、愛媛県の方で"ありがとう"の意味があり、2019年5月に地元愛媛県と東京の架け橋になりたいとの思いからユニットを結成。昨年5月にリリースした 3rd アルバム「Oenday everyday」がオリコンランキング、デイリー 2 位 週間 22 位を獲得。サウンドプロデューサーには、ガンダム主題歌、アイシールド 21、など含めたタイアップ 25 曲以上、その他人気アニメ・ワンピースの主題歌や人気アイドルである Kis-My-Ft2 などにも楽曲を提供している「Macaroni&Cheese」<BACK-ON(ex)>を迎えつつ、自分たちで作詞作曲を行い、一度聴いたら離れないキャッチーなメロディーと実体験などを元にした応援ソングを日々制作しています。主催ライブ等で、セルフプロデュースユニットとして活動中。

DAN☆DAN についての詳細はこちら⇒<https://dandan.news>

2022年ご挨拶

PRESIDENT：檜垣 俊吾

新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。2019年から始まった新型コロナウイルス感染症との闘いから約二年が経ち、私たちの生活様式は大きく変化しました。ビジネスにおいては、リモートミーティングやテレワークなどはスタンダードな働き方として定着し、日常生活では、ソーシャルディスタンスやマスクの着用、大声厳禁、アクリル板越しでのコミュニケーションが当たり前になってきています。先の読めない不透明な時代であり、またストレス過多になりがちな現代社会において、企業が持続的な成長を実現するためには、ほかの何よりも従業員が元気であることが最も重要だと再認識した一年でした。2022年は、創業 30 周年という節目の年でもあります。昨年からの変異種の急激な広がり等により、日本経済に大きな影響を及ぼしている状況の中、創業 30 周年を迎える事ができることは本当に嬉しく思います。30年にわたり事業が継続できたことは、ひとえにお客様をはじめ、諸先輩、社員の皆さん、その他関係先様の絶大なご支援のたまものであり、心から厚く御礼申し上げます。これからも 40 周年、50 周年と迎えられるよう、またお客様、パートナー様、そして社員の皆さんにとって更なる魅力ある企業を目指すべく共に頑張っていきたいと思っていますので、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。2022年、私たちはコロナを踏み台にして、今こそ企業として社会存在意義との両立を目指し「価値創造企業」へ転換してまいります。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

2022年スタート

第2プロジェクト 土井 晃範

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

2022年最初の回で皆様にご挨拶が出来て光栄です。ですので、今回は初詣で引いたおみくじを公開させて頂こうと思います！

じゃん！ 「吉」でした！！

【人と人と互いに力あわせてすればよきみちあり】と書いてありましたので、家族3人で助け合いながら仲良く頑張りしたいと思います♪

今年もたくさんの方とお会いして学びの多い一年になりますように。



佐藤 さら

■Event： DAN☆DAN 堀田竜成

2022年 あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。昨年 11 月には、堀田竜成ソロイベント「ほりたりんぐ」を開催致しました。来て頂いたお客様に、カフェで落ち着いた空間の中で楽しんで頂くコンセプトに、イベントを行いました。イベント会場も実際にカフェ内にあり、とてもオシャレな空間で、どこを撮っても写真映える会場でした。今回のイベントで新グッズを5つ作成いたしました。できるだけシンプルで普段使いしやすいグッズとなっています。ウェアは着た感じのサイズ感を重視し、他のグッズも1つ1つのデザインをこだわった商品となっています。ライブでは、「つなく」「四つ葉〜幸せはそばに〜」の2曲を初披露いたしました。トークイベントには、ゲストで映画 LIVE シリーズ・劇場版 SOARA2 『I will. -君が未来を歩くとき-』で共演させて頂いている 沢城千春さんをお呼びし、質問コーナーやサイコロトーク、抽選会を行い盛り上がりました。また、堀田竜成の誕生日が近かった為、ファンの皆様と誕生日をお祝いする事が出来ました。



12月には、DAN☆DAN のライブを無事終えることが出来ました。ライブに来て頂いた方の中には、地方で普段なかなか来られない方や、新型コロナウイルスの拡大により、怖くて都内に来られない方が、勇気を出して来て下さった事がとても嬉しかったです。12月19日(日)には、沢城千春さん主催のライブ『ST FES 2021』に出演させて頂きました。沢城さんがボーカルを務めるロックバンド "STREET STORY" の新曲【さぁゴールへ！】オフィシャルミュージックビデオがYouTubeで公開され、当日の19日が初披露となり、とても盛り上がりしていました。

1月には、8日(土)にDAN☆DANのライブ、13日(木)・28日(金)に堀田竜成の初ライブを2日間開催致します。今年も健康に気をつけてファンの皆様と一緒に素敵な時間を過ごし大切な思い出を作っていきたいと思います！

- "STREET STORY" の新曲【さぁゴールへ！】
<https://www.youtube.com/watch?v=XxtGhF22Pc>
- DAN☆DAN 公式ホームページ
<https://www.dandan.news>
- 堀田竜成 公式ホームページ
<https://www.ryusei.news>



PRODUCER：岩下 信而

■Event： Smile

■Date：2022年1月

■Place：東京

今年も拙文にお付き合いください、よろしくお願ひします。指輪や腕輪など装飾品を身につけることが嫌いなぼくにとって、一日中マスクをつける日常は、2年過ぎてても馴染めない。一日も早くマスクを外した生活に戻りたいけれど、日本においては「手洗い」と「マスク」は最後まで習慣づけられるであろう。ここで気になるのが、マスクが日常化したことで、女性は化粧を簡略化でき、男性は髭を剃らなくていいという、まるでべこべこのような論調。窮屈な現実の中、考えて行動することは決して悪いことではないけれど、どうしたらこの不自由な現実を解決させることができるかという思考になることが大切、財務省のマインドコントロールともいえる「デフレ」による「我慢」に慣らされた日本人のマイナス思考の悪い習慣ではないか。男性は女性の華やかなメイクをどれだけ崇拝しているのか、そしてその男性たちは、どんなに頑張ってもブラッドリー・クーパーやトム・ハーディには、なれないのである、ドン(机を叩く音)。感染予防を続けながらも、一日も早くマスクを外した生活に戻れることを心から望みます。マスクをしていない素顔は誰もが輝いていて、魅力的なはず。とびきりの「笑顔」で皆さんとお会いしたいです。「心が痛むときも、心が折れそうときでも、曇り空でも「笑顔」であれば、何とかなるさ。泣いても仕方がない、「笑顔」でさえいれば、人生は、まだまだ捨てたものじゃないよ」。映画監督、コメディアンだけでなく音楽家としても優れていたチャーリー・チャップリンの代表曲「Smile」(1936)。ナット・キング・コールで有名になり、M J が好んで歌ったことは広く知られている。珍しいところでは、麻薬明けの(笑)1974年、クラブトングレイド・バックして(譜割りにこだわらず、ゆったり)歌っている。ぼくが好きなのは、2002年のエルビス・コストロのバージョン。みなさまも、ADプロジェクトのみんなも、そしてぼくも、2022年は「笑顔」で過ごせますように、では次号 Ciao!



Project 4.